

研 究 活 動 目 録

令 和 5 年 度



愛媛県立医療技術大学
Ehime Prefectural University of Health Sciences

公 的 財 団 研 究 助 成

(令 和 5 年 度)

(単位：千円)

名 称 等	研究代表者	研究テーマ	助成額
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>安川 正貴</u> 分担者： <u>山田 武司</u>	新規一本鎖抗体作製技術を用いた多機能的 CAR-T細胞療法の開発研究	1,000
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>脇坂 浩之</u> 分担者： <u>金澤 知典</u>	アルコールパッチテストを用いた新たな客 観的リスク評価法の開発	780
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>仲渡 江美</u>	高い感性をもつ子ども(HSC)の表情認 知に関わる神経基盤の解明	800
令和5年度学術研究助成基金 助成金(若手研究)	<u>尾上 智子</u>	瀬戸内海の在郷に暮らすフィリピン人結 婚移民の保健行動に関する医療人類学的研究	300
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>山田 啓之</u> 分担者： <u>脇坂 浩之</u>	顔面神経再生治療を目的とした鼓室内投与 法における神経保護効果の検討	1,170
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>徳永なみじ</u>	看護技術修得における自己調整学習方略尺 度の開発	1,000
令和5年度学術研究助成基金 助成金(若手研究)	<u>北川 恵</u>	胃切除術後患者のカスタムメイド型「食べ 方サポートモデル」のプログラム構築	800
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>森 敬子</u>	顔面清拭による覚醒効果を活かした看護実 践モデルの構築	400
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>大野 祐子</u>	効果的なシャドウイング実習に向けた看護 学実習指導ガイドー病院編	300
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>越智 百枝</u>	アルコール依存症者の家族へのエンパワメ ントプログラムの効果の測定と検証	780
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>入野 了士</u>	住民の強みを活かす出生世代別健康づくり の着想支援デジタルガイド作成	650

名 称 等	研究代表者	研究テーマ	助成額
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>瀬戸 裕一</u>	中堅層不在下での新任期保健師による活動 の優先度判断支援ガイドライン開発	910
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>豊田ゆかり</u>	医療的ケア児の地域包括ケアを推進するた めの「共助」にむけた連携システムの開発	898
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>中越 利佳</u>	20歳代女性の未来を守る子宮頸がん検診 テラード啓発プログラムの開発	739
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>今村 朋子</u>	分娩進行を「手」で診て臨床推論につなげ る自己学習支援システムの開発	1,430
令和5年度学術研究助成基金 助成金(若手研究)	<u>藤原紀世子</u>	「NICUに勤務する看護師が抱く困難感尺 度」の開発	500
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>瀧本 千紗</u>	夫婦関係の視点からボンディング障害を予 防するプログラム開発のための基礎的研究	1,040
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	黒田寿美恵 分担者： <u>松井美由紀</u>	地域で暮らすがん患者のエンドオブライフ 充実に向けた外来-地域看護連携モデルの 構築	50
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	永井 庸央 分担者： <u>光井 綾子</u>	造血幹細胞移植後患者の外来看護ガイドラ インの開発	30
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>光井 綾子</u>	造血幹細胞移植後長期フォローアップ外来 における看護実践能力尺度の開発	910
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	宮宇地秀代 分担者： <u>松井美由紀</u> <u>中平 洋子</u>	災害支援活動を体験した看護師の惨事スト レスからの回復を促すサポートシステムの 構築	0
令和5年度学術研究助成基金 助成金基盤研究(C)	<u>森 万純</u>	認知機能が低下した高齢がん患者の痛みを 見逃さない医療・介護職連携ケアモデルの 開発	1,040

名 称 等	研究代表者	研究テーマ	助成額
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	高橋 博子 分担者： 中西 純子 鳥居 順子 田中 昭子	禁煙外来看護師のための禁煙支援技術ガイドブックの開発	100
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金 (若手研究)	濱 智子	日本人の動的感情処理の特性に基づく認知症予防・表情認知評価バッテリーの開発	75
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	美間 健彦	機能性sRNAとmRNA結合タンパク質CsrAによる統合型発現制御システムの解明	900
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	松下 治 分担者： 美間 健彦	細菌性コラゲナーゼのドメイン協働機構解明とその分子基盤に基づく組織新生因子の創出	250
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金研究 (萌芽)	玉井 栄治 分担者： 美間 健彦	ウエルシュ菌自己溶菌酵素Acpによる新規ペプチドグリカン分解制御機構の解明	200
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	相川 淳 分担者： 美間 健彦	Peptide LvによるOA疼痛制御機構の解明と疼痛治療シーズの創出	100
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	山田 武司	ヒストン脱メチル化酵素Phf2の制御を介したT細胞抗腫瘍免疫の増強	1,950
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	松村 美紀	LINC複合体による、核膜を介したメカノトランスダクション分子メカニズムの解明	1,100
令和 5 年度学術研究助成基金 助成金基盤研究 (C)	今泉 対象 分担者： 松村 美紀	X線照射が引き起こすがんの悪性度進展メカニズムの解明： LINC複合体に着目して	50
厚生労働省 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究	檜垣 高史 分担者： 石田也寸志	自立支援と移行期医療の連携強化などの調査、解析	200
愛媛県立医療技術大学 令和 5 年度教育・研究助成費	仲田 由美	がん診断後の怒りの感情が手術に向けた心の準備性に及ぼす影響	600
合 計			21,052

学

長

Ⅱ 論 文（原著）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Konishi T, Ochi T, Maruta M, Tanimoto K, Miyazaki Y, Iwamoto C, Saitou T, Imamura T, <u>Yasukawa M</u> , Takenaka K.	Reinforced antimyeloma therapy via dual-lymphoid activation mediated by a panel of antibodies armed with bridging-BiTE	Blood	142	21	1789-1805	2023.11
Arakawa Y, <u>Tano Y</u> , <u>Fujii M</u> , Imai Y, <u>Norimatsu Y</u> , <u>Yasukawa M</u> , Watanabe M, <u>Yamada T</u> .	The H3K9 demethylase plant homeodomain finger protein 2 regulates interleukin 4 production in CD4+ T cells	Cytokine	175		156506	2024. 3

Ⅲ 論 文（その他：総説、報告等）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
<u>安川 正貴</u>	重症熱性血小板減少症候群	検査と技術	51		266-271	2023
末盛浩一郎、西條 政幸、 <u>安川 正貴</u>	抗ウイルス薬ファビピラビルと SFTS	医学のあゆみ	284		133-136	2023

IV 学会発表（国際学会）

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
Ochi T, Matsuoka Y, Konishi T, Maruta M, Miyazaki Y, Tanimoto K, <u>Yasukawa M</u> , Yamashita M, Takenaka K.	Development of a new CAR-T-cell therapy targeting an immune checkpoint for effective treatment of solid and liquid tumors.	The 65th Annual Meeting and Exposition of the American Society of Hematology.	San Diego, USA.	2023.12.9 -11
Konishi T, Ochi T, Hirakawa N, Maruta M, Miyazaki Y, Tanimoto K, <u>Yasukawa M</u> , Takenaka K.	The independent role of CD8 molecule in enhancing the reactivity of T cells redirected with chimeric antigen receptor.	The 20th CIMT Annual Meeting.	Mainz, Germany	2023.5.3 -5

V 学会発表（国内学会）

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
越智 俊元、松岡 祐子、 小西 達矢、丸田 雅樹、 宮崎 幸大、谷本 一史、 <u>安川 正貴</u> 、山下 政克、 竹中 克斗	免疫チェックポイント分子を標的とした新たなCAR-T細胞療法の開発	第15回日本血液疾患免疫療法学会学術集会	大阪市	2023.6.23 -24
Ochi T, Matsuoka Y, Konishi T, Maruta M, Miyazaki Y, Tanimoto K, <u>Yasukawa M</u> , Yamashita M, Takenaka K.	A new CAR-T-cell therapy targeting both tumor antigen and immune checkpoint for effective treatment of solid tumors.	第27回日本がん免疫学会総会	津市	2023.7.19 -21
Ochi T, Matsuoka Y, Konishi T, Maruta M, Miyazaki Y, Tanimoto K, <u>Yasukawa M</u> , Yamashita M, Takenaka K.	A new CAR-T-cell therapy simultaneously targeting both a tumor antigen and an immune checkpoint.	第85回日本血液学会学術集会	東京都	2023.10.13 -15

Ⅵ 講 演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
<u>安川 正貴</u>	ウイルスとは何者か -その巧妙な繁殖戦略-	令和5年度愛媛県臨床 検査技師会総会	砥部町	2023.6.18	愛媛県臨床検査 技師会会員
<u>安川 正貴</u>	愛媛から発信するウイルス学 臨床研究	愛媛県臨床検査技師会 創立70周年記念講演	松山市	2023.9.15	愛媛県臨床検査 技師会会員、そ の他

学 部 長

Ⅱ 論文（原著）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
仲田 琴美、中西 純子、 松井美由紀	一般病棟において術後せん妄発 症時の患者にかかわる看護師の 体験	愛媛県立医療技術 大学紀要	19	1	3-10	2024.12
玉井 里香、中西 純子、 島田 美鈴	植え込み型除細動器（ICD）と ともに生きる壮年期男性の自己 概念	愛媛県立医療技術 大学紀要	19	1	11-18	2024.12

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
山崎かおり、中西 純子、 松井美由紀	非常時の病棟管理を担う看護師長 のワーク・エンゲイジメントに影 響する要因	日本看護管理学会第27 回学術集会	東京都	2023. 8

基 礎 教 育

Ⅱ 論文（原著）

著者名	論文名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Kimiko Yamamiya, Xuan Li, Hiroaki Nabeka, Sakirul Khan, Farzana Khan, <u>Hiroyuki Wakisaka</u> , Shoichiro Saito, Fumihiko Hamada, Seiji Matsuda	Tracking of Prosaposin, a Saposin Precursor, in Rat Testis.	J Histochem Cytochem	71	10	537-554	2023.10
三谷 壮平、木谷 卓史、 勢井 洋史、佐藤恵里子、 坂本 佳代、向川 卓志、 鶴久森 徹、 <u>脇坂 浩之</u> 、 羽藤 直人	3Dコンテンツを活用した新しい 頸部郭清術教材の開発	頭頸部外科	33	2	177-183	2023.10

Ⅲ 論文（その他：総説、報告等）

著者名	論文名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
<u>Tomoko Onoe</u>	The Importance of Putting Yourself in Someone's Shoes: A Case Study of a Workshop at a Medical University in Japan on Multicultural Understanding in Healthcare Services	Journal of Comprehensive Nursing Research and Care	8	1	1 - 2	2023.12

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
高瀬 慎也、吉田 正、 眞田 朋昌、村川誠太郎、 <u>脇坂 浩之</u>	当科における気道熱傷症例の検討	第33回愛媛耳鼻咽喉科内視鏡手術研究会	松山市	2023. 4 .22
村川誠太郎、眞田 朋昌、 高瀬 慎也、 <u>脇坂 浩之</u> 、 吉田 正	扁桃周囲膿瘍235症例の臨床的検討	第81回日本耳鼻咽喉科学会愛媛県地方部会学術講演会	松山市	2023. 4 .23
眞田 朋昌、吉田 正、 高瀬 慎也、村川誠太郎、 山田 啓之、 <u>脇坂 浩之</u>	減荷術で麻痺の回復を得た側頭骨内顔面神経鞘腫の1例	日本耳鼻咽喉科学会第48回中国四国地方部会連合学会	高知市	2023. 7 . 1 - 2
高瀬 慎也、吉田 正、 眞田 朋昌、渥美 潤一、 <u>脇坂 浩之</u>	COVID-19感染の両側急性感音難聴の1例	日本耳鼻咽喉科学会第49回四国四県地方部会連合学会	東温市	2023.12. 3
<u>金澤 知典</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>瀬戸 裕一</u> 、 <u>鳥居 順子</u>	地区管理を経験する授業で活用する知識の習得を支援する学習教材の思考過程可視化技術の開発と試行	第12回日本公衆衛生看護学会学術集会	北九州市	2024. 1 . 6 - 7
<u>金澤 知典</u> 、富所 雄一、 山田 啓之、 <u>脇坂 浩之</u>	測色計を用いたアルコールパッチテストによるALDH2遺伝子多型の検出可能性	情報処理学会第86回全国大会	横浜市	2024. 3 .15 -17

Ⅵ 講演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
尾上 智子	第1部：医療現場の“リアル” 第3部：ワークショップ「地域の外国人住民と医療×コミュニケーションを考える」	「多文化共生時代の医療コミュニケーション」セミナー	砥部町	2023.10.7	愛媛県内の看護教員および医療従事者

Ⅶ その他の報告

著 者 名	題 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
尾上 智子（編著）、 北川 恵、 宮原 暁	多文化共生時代の医療コミュニケーション	令和5年度地域交流センター事業報告書			編集箇所： 1-71 執筆担当箇所： 4-10, 44-71	2024.3

基礎看護学

I 著 書

著 者 名	著 書	発行年月	出 版 社 名	担 当 頁
深井喜代子、前田ひとみ (編集) <u>徳永なみじ</u> (共著)	基礎看護学テキスト－EBN志 向の看護実践－改訂第3版	2023.12	南江堂	274-281

II 論 文 (原著)

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
<u>徳永なみじ</u> 、相原ひろみ、 <u>金澤 知典</u> 、 <u>野本百合子</u>	自己調整学習理論を活用した看護技術学習支援システムの開発と評価	愛媛県立医療 技術大学紀要	20	1	19-29	2023.12
<u>Megumi Kitagawa</u> , <u>Yuko Uesugi</u>	Factors affecting the duration required for meal intake among postgastrectomy patients	Clinical nutrition ESPEN	60		134-140	2024. 3

IV 学会発表 (国際学会)

研 究 者 名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
<u>Namiji TOKUNAGA</u> , <u>Megumi KITAGAWA</u> , <u>Yuriko NOMOTO</u>	Elucidating nursing students' realizations obtained from experience with blood pressure measurements in the Fundamental Nursing Practicum	The 14th International Nursing Conference	Seoul	2023.11. 2 - 3
<u>Megumi KITAGAWA</u> , <u>Akiko YAMAGUCHI</u> , <u>Namiji TOKUNAGA</u> , <u>Yuriko NOMOTO</u>	A scoping review on dietary education and counseling for gastrectomy patients	27th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) conference	Hong Kong	2024. 3 . 6 - 7

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
北川 恵、上杉 裕子、 河田 直海	胃全摘出患者の食べにくい食事 内容と症状との関連	第38回日本臨床栄養代謝 学会学術集会	神戸市	2023. 5 . 9 -10
徳永なみじ、相原ひろみ、 金澤 知典、野本百合子、 前田ひとみ	看護学生が看護技術習得時に用 いる自己調整学習方略の質的解 明	日本看護研究学会第49回 学術集会	オンライン開催 (横浜市)	2023. 8 .19 -20
香川 里美、岡田ルリ子、 徳永なみじ、北川 恵、 谷本 淳子、森 敬子、 大野 祐子、野本百合子	超音波診断装置を用いた注射部 位における皮下・筋肉組織厚の 測定技術教育方法の検討	日本看護研究学会第49回 学術集会	オンライン開催 (横浜市)	2023. 8 .19 -20
徳永なみじ、相原ひろみ、 金澤 知典、野本百合子、 前田ひとみ	看護学生が看護技術習得時に用 いる自己調整学習方略尺度の信 頼性・妥当性の検討	日本看護学教育学会第33 回学術集会	福岡市	2023. 8 .26 -27
渡部 絢乃、野本百合子、 徳永なみじ、北川 恵、 大野 祐子	看護専門学校に所属する教員の 職業的発達と継続教育に関する 研究	日本看護科学学会第43回 学術集会	下関市	2023.12. 9 -10

Ⅵ 講 演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
<u>野本百合子</u>	看護研究(入門編)－看護研究に挑戦しよう！	令和５年度社団法人愛媛県看護協会会員教育	松山市	2023. 5 .17	愛媛県下看護職員
<u>野本百合子</u>	看護研究Ⅱ 研究デザインと研究方法「研究方法の選び方」「質的研究の進め方－自由記述のデータを分析してみよう」	令和５年度社団法人愛媛県看護協会会員教育	松山市	2023. 7 .18	愛媛県下看護職員
<u>徳永なみじ</u>	看護研究Ⅱ 研究デザインと研究方法「量的研究の進め方～質問紙を作成しよう～」	令和５年度社団法人愛媛県看護協会会員教育	松山市	2023. 8 .16	愛媛県下看護職員
<u>野本百合子</u>	院内看護研究発表会 講評	令和５年度県立今治病院院内看護研究発表会	今治市	2023. 8 .17	愛媛県立今治病院看護職員
<u>野本百合子</u>	新人看護職員研修計画の立案と評価(1)・(2) 実践報告会 講評	令和５年度新人看護職員研修責任者・教育担当者研修	松山市	2023. 8 .29 2023. 8 .30 2024. 2 . 9	愛媛県下新人看護職員研修責任者・教育担当者
<u>野本百合子</u>	看護論(1)～(5)	令和５年度保健師助産師看護師等実習指導者講習会	松山市	2023.10. 4 2023.10.11 2023.10.12	愛媛県下看護職員
<u>徳永なみじ</u>	「フィジカルアセスメント」	令和５年度社団法人愛媛県看護協会訪問看護師養成基礎講習会	松山市	2023.10.11	愛媛県下看護職員
<u>野本百合子</u> <u>徳永なみじ</u>	看護研究Ⅱ 研究デザインと研究方法「研究計画を具体化してみよう」	令和５年度社団法人愛媛県看護協会会員教育	松山市	2023.10.17	愛媛県下看護職員
<u>香川 里美</u>	基礎看護学実習指導の実際	令和５年度保健師助産師看護師等実習指導者講習会	松山市	2023.10.31 2023.11.13 2023.11.20 2023.11.28	愛媛県下看護職員

VII その他の報告

著 者 名	題 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
尾上 智子【編】、 尾上 智子、北川 恵、 宮原 暁	多文化共生時代の医療コミュニケーション；医療現場の “リアル”	令和 5 年度地域 交流センター事 業報告書			11-18	2024. 3

地域・精神看護学

Ⅱ 論 文（原著）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Satoshi Irino, Hiroko Ose, Naoki Takata, Shingo Kamoshida, Hiroyuki Ohsaki	Barriers to undergoing cervical cancer screening among health sciences university students in Japan: A cross-sectional study	Nursing & Health Sciences	25	3	466-473	2023. 9

Ⅲ 論 文（その他：総説、報告等）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
岩本 里織、大木 幸子、 滝澤 寛子、松原美智子、 入野 了士、草野恵美子、 山田 小織、伊木 智子、 長谷川美香	高齢者保健活動における公衆衛生看護技術の明確化	保健師教育	7	1	12-21	2023. 5
入野 了士、徳永なみじ、 坂元 勇太、金澤 知典、 仲田 琴美、藤原紀世子、 中越 利佳、松井美由紀、 豊田ゆかり、越智 百枝	e-learning教材使用による臨床判断能力育成支援の評価と看護教育へのDXの示唆	愛媛県立医療技術大学紀要	20	1	31-40	2023.12
坂元 勇太、越智 百枝、 中平 洋子	コロナ禍で行った精神看護学実習におけるシミュレーション教育の実践報告	愛媛県立医療技術大学紀要	20	1	41-46	2023.12
成松 順子、田中美延里、 田中 昭子、長尾 奈美、 入野 了士、鳥居 順子、 野村美千江	介護支援専門員の終末期ケアマネジメントと死生観の実態	四国公衆衛生学会雑誌	69	1	139-146	2024. 2
横井 百合、入野 了士、 野村美千江、田中美延里	保健師学生への学習支援が四国内市町村保健師個人や組織にもたらしたもの、計量テキスト分析	四国公衆衛生学会雑誌	69	1	147-155	2024. 2
麓 由香里、白石 由紀、 廣瀬 浩美、中越 利佳、 田中美延里、野村美千江	愛媛県中予保健所が長期継続している思春期保健活動の変遷と歴史－歴史的経緯を記述する－	四国公衆衛生学会雑誌	69	1	105-112	2024. 2

V 学会発表（国内学会）

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
栗栖美代子、鳥居 順子、 <u>入野 了士</u> 、 <u>田中美延里</u>	自治体非正規保健師の働き方と 仕事に対する意識－愛媛県内 における実態調査	日本地域看護学会第26回 学術集会	川崎市	2023. 9 . 2 - 3
月野木ルミ、丸山 広達、 横山 徹瑩、滝本 秀美、 <u>入野 了士</u>	自治体における健康づくり事業 の円滑なPDCAサイクルの循 環を目指して（シンポジウム）	第82回日本公衆衛生学会 総会	つくば市	2023.10.31 -11. 2
滝澤加代子、 <u>越智 百枝</u> 、 <u>中平 洋子</u>	救急搬送された自殺未遂者が自 殺未遂後に社会的支援を受け入 れて生きる経験	臨床実践の現象学会第 7 回大会	東京都	2023. 8 .19 -20
<u>入野 了士</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>瀬戸 裕一</u> 、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>宮宇地秀代</u>	就労世代対象の歩行運動プログ ラム参加者間での対話頻度と歩 数や主観的健康観等との関連	第43回日本看護科学学会 学術集会	下関市	2023.12. 9 -10
<u>入野 了士</u> 、 <u>金澤 知典</u> 、 <u>瀬戸 裕一</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>鳥居 順子</u>	授業連動型で地区管理関連知識 の習得を支援するWeb教材の 導入と学習効果の評価	第12回日本公衆衛生看護 学会学術集会	北九州市	2024. 1 . 6 - 7
<u>瀬戸 裕一</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>高田 智世</u> 、 <u>竹内 一人</u>	官学協働による効果測定に採決 を取り入れた保健事業実施の進 め方	第12回日本公衆衛生看護 学会学術集会	北九州市	2024. 1 . 6 - 7
森 眞弓、滝澤加代子、 玉井 奈央、弓達 純子、 西嶋真理子、 <u>入野 了士</u>	愛媛県中予地域の保育施設にお ける発達障がい児（気になる子 ども）実態調査	令和 5 年度四国公衆衛生 研究発表会	徳島市	2024. 2 . 6
滝澤加代子、森 眞弓、 玉井 奈央、弓達 純子 <u>入野 了士</u>	研修型ペアレント・プログラムの 実践から家族支援体制の構築 に向けて	令和 5 年度四国公衆衛生 研究発表会	徳島市	2024. 2 . 6
<u>瀬戸 裕一</u> 、井手 洋子、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>矢野 弘子</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>荒川 裕也</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>高田 智世</u> 、 <u>竹内 一人</u> 、 <u>山田 武司</u> 、 <u>則松 良明</u>	官学協働による保健事業に採血 を取り入れた効果測定とその評 価	令和 5 年度第56回愛媛県 地域保健研究集会	松山市	2024. 2 .15

Ⅵ 講 演

講演者名	演 題	会等の名称	開催地	開催年月日	対象者
<u>奥田 美恵</u>	日常活動の中での地域アセスメント	令和５年度地域保健保健師等研修会（本庁実施分）新任期保健師研修前期研修	松山市	2023. 6 . 12	愛媛県内の新任期保健師
<u>田中美延里</u>	ポートフォリオの特徴と活用方法	令和５年度地域保健保健師等研修会（本庁実施分）新任期保健師研修前期研修	松山市	2023. 6 . 12	愛媛県内の新任期保健師
<u>瀬戸 裕一</u>	プリセプター保健師が新人とともに学びあう～多様化する保健現場から～	令和５年度地域保健保健師等研修会（プリセプター前期研修）	松山市	2023. 6 . 26	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>田中美延里</u>	新任期保健師研修の課題説明～ねらいと取り組み支援～	令和５年度地域保健保健師等研修会（プリセプター前期研修）	松山市	2023. 6 . 26	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>入野 了士</u>	活動が見える化し、伝える Part I ー根拠に基づいた活動と実践能力の向上を目指してー	第２回中予保健所地域保健保健師等研修会	松山市	2023. 6 . 29	中予保健所管内の各市町及び保健所の保健師、栄養士等
<u>入野 了士</u>	活動が見える化し、伝える Part II ー活動をまとめる際のポイントー	第３回中予保健所地域保健保健師等研修会	松山市	2023. 8 . 1	中予保健所管内の各市町及び保健所の保健師、栄養士等
<u>越智 百枝</u>	ソリューション・フォーカスト・アプローチの理論と実際	令和５年度保健師研修会	高松市	2023. 8 . 8	高松市保健師
<u>入野 了士</u>	令和５年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析結果の活用について	宇和島保健所健康づくり実践ワーキング会議	宇和島市	2023. 8 . 17	宇和島保健所管内市町及び保健所等で健康づくりに従事するもの
岩本 里織 松原三智子 伊木 知子 <u>入野 了士</u> 草野恵美子 山田 早織	公衆衛生看護学の技術項目と教育への活用	令和５年度全国保健師教育機関協議会夏季研修	Web開催	2023. 8 . 26	全国で保健師教育に従事する者

講演者名	演 題	会等の名称	開催地	開催年月日	対象者
<u>田中美延里</u>	自治体保健師の組織マネジメントに関する役割行動指針による自己課題の明確化（演習）	令和５年度愛媛県リーダー保健師育成研修会 ステップ1	松山市	2023. 9 . 4	県及び市町に勤務するリーダー期の保健師
<u>田中美延里</u>	管理期保健師に求められる人材育成－大切な人と組織の共生に向けて	四国中央保健所第３回地域保健保健師等研修会	四国中央市	2023. 9 .14	保健所及び市の管理期保健師
<u>入野 了士</u>	保健活動の評価とその実践に向けて	令和４年度保健師スキルアップ研修会	砥部町	2023. 9 .15	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>入野 了士</u>	活動報告作成のコツ	令和５年度保健師スキルアップ研修会	砥部町	2023. 9 .15	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>入野 了士</u>	伝わりやすいプレゼンの仕方	令和５年度保健師スキルアップ研修会	砥部町	2023. 9 .15	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>入野 了士</u> <u>田中美延里</u> <u>奥田 美恵</u> <u>瀬戸 裕一</u>	保健師活動の見える化とプレゼンテーションを体験してみよう（演習）	令和５年度保健師スキルアップ研修会	砥部町	2023. 9 .15	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>坂元 勇太</u>	こどものメンタルケア講習	「とべの里冒険クラブ」ボランティアリーダー養成事業	砥部町	2023. 9 .20	愛媛県内高校生及び大学生
<u>越智 百枝</u>	家族が元気であるために	アルコール問題を考える家族のつどい	高松市	2023. 9 .20	アルコール依存症者の家族
<u>入野 了士</u>	他自治体の実践から学ぶ、PDCAサイクルに基づく健康づくり事業への取り組み	八幡浜保健所健康づくり連絡会	八幡浜市	2023. 9 .25	八幡浜保健所管内市町及び保健所等で健康づくりに従事するもの
<u>入野 了士</u>	地域の健康課題への対策につなげるための成功ストーリーのつくり方	今治保健所第４回地域保健保健師等研修会	今治市	2023.11.17	今治保健所管内の各市町及び保健所の保健師、栄養士等

講演者名	演 題	会等の名称	開催地	開催年月日	対象者
<u>入野 了士</u>	看護研究Ⅲ 抄録・パワーポイント・論文作成のコツ	2023年度愛媛県看護協会研修	松山市	2023.11.21	愛媛県内の看護職員
<u>奥田 美恵</u>	日常活動の中での地域アセスメント～アクションプランシートを活用方法～	令和5年度地域保健保健師等研修会（本庁実施分） 新任期保健師研修中期研修	松山市	2023.11.22	愛媛県内の新任 期保健師
<u>奥田 美恵</u> <u>田中美延里</u> <u>入野 了士</u>	地区特性の感知力を高める～ 気づきとアクションプラン シートを用いて～（演習）	令和5年度地域保健保健師 等研修会（本庁実施分） 中期新任期保健師研修	松山市	2023.11.22	愛媛県内の新任 期保健師
<u>田中美延里</u>	リフレクションを活用した自己課題への取り組みの共有 （演習）	令和5年度愛媛県リーダー 保健師育成研修会 ステップ2	WEB	2023.11.27	県及び市町に勤務するリーダー 期の保健師
<u>越智 百枝</u>	ギャンブル依存症の理解と支援	依存症家族教室	松山市	2023.12.16	ギャンブル障がい者の家族
<u>瀬戸 裕一</u>	認知的徒弟制をもとにプリセプティの主体的に考える力を育成する	令和5年度地域保健保健師 等研修会（プリセプター後 期研修）	松山市	2023.12.22	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>田中美延里</u>	新任期研修の課題への取り組み支援	令和5年度地域保健保健師 等研修会（プリセプター後 期研修）	松山市	2023.12.22	県内市町及び保健所等に勤務する保健師
<u>奥田 美恵</u> <u>田中美延里</u> <u>入野 了士</u>	地区特性の感知力を高める～ 気づきを基にしたアクション プラン展開シートを用いて～ （演習）	令和5年度地域保健保健師 等研修会（本庁実施分） 後期新任期保健師研修	松山市	2024.2.9	愛媛県内の新任 期保健師
<u>田中美延里</u>	自己課題への取り組み成果の共有と目標に対する評価（演習）	令和5年度愛媛県リーダー 保健師育成研修会 ステップ3	WEB	2024.2.19	県及び市町に勤務するリーダー 期の保健師
<u>越智 百枝</u>	アルコール依存症の方への関わり	令和5年度ゲートキーパー 養成事業	八幡浜市	2024.3.4	八幡浜市保健師 他

VII その他の報告

著 者 名	題 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
齊藤 功、丸山 広達、 淡野 寧彦、 <u>入野 了士</u> 、 岡田 克俊	介護保険データによる要介護 認知症に関する集計、レセプ ト分析、特定健康診査の項目 別集計	令和4年度愛媛 県ビッグデータ 活用県民健康づ くり事業データ 分析報告書			1-312	2024. 3
松原美智子、伊木 智子、 <u>入野 了士</u> 、氏原 将奈、 草野恵美子、塩川 幸子、 高橋 郁子、田場真由美、 萩原 智代、山田 小織、 岩本 里織	公衆衛生看護技術の明確化と 保健師教育への活用 全国保 健師教育機関協議会版	全国保健師教育 機関協議会教育 課程委員会報告 書			1-156	2024. 3

母性・小児看護学

Ⅱ 論 文（原著）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
中矢 遥香、山下 玲子、 <u>中越 利佳</u> 、枝川千鶴子	産後1か月以降の母親の母乳育 児継続意図に関連する要因	香川母性衛生 学会誌	23	1	19-27	2023.11
<u>藤原紀世子</u>	「病棟で小児看護に携わる看護 師の困難感尺度」の開発	日本小児看護 学会誌	32		92-99	2023
<u>瀧本 千紗</u> 、沖本 克子	子育て期のボンディングを予測 する因子：妊娠期の夫婦関係か らの検討	日本看護科学 学会誌	43		566-577	2023

Ⅲ 論 文（その他：総説、報告等）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
<u>Chieko Izumi</u> , Joshua Trigg, Jacqueline H. Stephens	A systematic review of migrant women's experiences of successful exclusive breastfeeding in high-income countries	Maternal & Child Nutrition	20	1		2024. 1
麓 由香里、白石 由起、 廣瀬 浩美、 <u>中越 利佳</u> 、 <u>田中美延里</u> 、野村美千江	愛媛県中予保健所が長期継続し ている思春期保健活動の変遷と 歴史 ～歴史的経緯を記述する～	四国公衆衛生 学会雑誌	69	1	105-112	2024. 2

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
中矢 遥香、山下 玲子、 <u>中越 利佳</u> 、枝川千鶴子	産後1か月以降の母乳育児継続 意図に関する要因	日本看護研究学会第49回 学術集会	横浜市 WEB	2023. 8 .19 -20
山下 玲子、中矢 遥香、 <u>中越 利佳</u> 、 <u>豊田ゆかり</u>	妊婦の禁煙支援を継続する助産 師の思いの構造	日本看護研究学会第49回 学術集会	横浜市 WEB	2023. 8 .19 -20

VI 講 演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
中越 利佳	思春期の心と体、命の誕生	砥部町思春期教室	砥部町立広田小学校 砥部町立麻生小学校 砥部町立宮内小学校 砥部町立砥部小学校	2023. 5 .22 2023. 5 .23 2023. 5 .30 2023.10.30	小学 5 年生 教職員
中越 利佳	中学 3 年生のあなたに伝えたいこと 性を大切にー大切な自分と相手を守るためにー	砥部町思春期教室	砥部町立砥部中学校	2023. 6 .30	中学 3 年生 教職員
中越 利佳	いのちのバトン、あなたのいのちは誰のもの	中予保健所 エイズ 等教育講演会	愛媛県立上浮穴高等学校、愛媛県立伊予 高等学校、愛媛県立 東温高校	2023. 7 .13 2023.11. 2 2023.11. 9	高校 1 年生 教職員
中越 利佳 瀧本 千紗	高校生に向けてのプレコン セプションケア	地域交流センター出張講義	西条市東予総合福祉 センター	2023. 7 .31	東予地区高校 養護教諭
中越 利佳	母性看護学	令和 5 年度保健師、 助産師、看護師実習 指導者講習会	愛媛県看護協会	2023.11. 1 2023.11. 7 2023.11.13 2023.11.20	臨地実習指導者
中越 利佳	生命誕生 男女交際	伊予市思春期教室	伊予市立中山中学校 伊予市立双海中学校	2023.11.13 2023.11.22	中学 2 年生 教職員
井上 明子	生命誕生と交際 ～いのちの大切さ～	砥部町思春期教室	砥部町立砥部中学校	2023.11.28	中学 1 年生 教職員
瀧本 千紗	生命誕生 男女交際	伊予市思春期教室	伊予市立伊予中学校	2023.11.30	中学 2 年生 教職員
中越 利佳	プレコンセプションケア と包括的性教育	思春期保健スキル アップ研修会	中予地方局	2023.12.26	県内市町保健セ ンター、小中高 養護教諭

成人・老年看護学

Ⅱ 論文（原著）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
仲田 琴美、中西 純子、 松井美由紀	一般病棟において術後せん妄発 症時の患者に関わる看護師の体 験	愛媛県立医療 技術大学紀要	20	1	2-10	2023.12

Ⅲ 論文（その他：総説、報告等）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
森 万純、池田 絵里	認知機能が低下した高齢がん患 者のがん疼痛のアセスメント	臨床老年看護	30	4	41-47	2023. 7
江藤 千晴、森 万純、 大野 夏稀	大学教員との共同企画の研修会 をとおして変化した臨調実習指 導者としての意識や態度	大分大学教育 マネジメント 機構紀要		2	67-78	2023.11

Ⅳ 学会発表（国際学会）

研 究 者 名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
Masumi Mori, Eri Ikeda	Nursing practice for the desire to eat from the mouth in the elderly with Parkinson's disease	IAGG Asia/Oceania Regional Congress2023	Japan, YOKOHAMA	2023. 6 .12 -14

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
山崎かおり、中西 純子、 松井美由紀	非常時の病棟管理を担う看護師 長のワーク・エンゲイジメント に影響する要因－新型コロナウ イルス感染症専用病棟に焦点を あてて－	日本看護管理学会第27回 学術集会	東京都	2023. 8 .25 -26
森 万純、池田 絵里	未告知の高齢がん患者とその家 族の人生の最終段階を支える看 護の実際と課題	日本エンドオブライフケ ア学会第 6 回学術集会	群馬県	2023. 9 .16 -17

VI 講 演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
松井美由紀	看護過程と看護記録Ⅰ【基礎 編】	令和 5 年度公益社団法人 愛媛県看護協会	松山市	2023. 6 . 3	愛媛県内の看護 職員
松井美由紀	人材育成Ⅰ	令和 5 年度認定看護管理 者教育課程ファーストレ ベル	松山市	2023. 6 .30 - 7 . 1	愛媛県内の認定 看護管理者教育 課程ファースト レベル受講者
松井美由紀	看護過程の展開（基礎編）	令和 5 年度県立病院看護 職員合同研修	松山市	2023. 8 .14	愛媛県立病院看 護職員
高橋 博子	禁煙健康教育について	松山市健康づくり推進課 禁煙健康教育研修	松山市保健 センター	2023. 8 .24	松山市健康づく り推進課保健師 等
松井美由紀	がん患者の意思決定を支える ケア	令和 5 年度がん看護実践 能力向上研修会 Web 研 修会	松山市	2023. 9 .15	愛媛県内のがん 看護実践能力向 上研修会受講者
松井美由紀	実習指導の原理と実際	令和 5 年度保健師助産師 看護師実習指導者講習会	松山市	2023.10.23 -24	愛媛県内の看護 職員
松井美由紀	看護過程と看護記録Ⅱ【実践 編】	令和 5 年度公益社団法人 愛媛県看護協会	松山市	2023.12.13	愛媛県内の看護 職員

VII その他の報告

著 者 名	題 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
森 万純、大野 夏稀、 三重野英子、吉岩あおい、 寺町 芳子、濱口 和之	認知症高齢がん患者のがん疼痛と倦怠感に関する症状アセスメントモデルの構築	H31年度～R4 年度科学研究補助金報告書				2023. 6

基 礎 檢 查 学

I 著 書

著 者 名	著 書	発行年月	出 版 社 名	担 当 頁
山田 武司	基礎から学ぶ免疫学	2023.11	羊土社	48-121, 258-269

II 論 文 (原著)

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Mai Kakimoto, Moe Fujii, Ikumi Sato, Koki Honma, Hinako Nakayama, Sora Kiriara, Taketo Fukuoka, Shang Ran, Satoshi Hirohata, Kazuya Kitamori, Shusei Yamamoto, Shogo Watanabe	Antioxidant action of xanthine oxidase inhibitor febuxostat protects the liver and blood vasculature in SHRSP5/Dmcr rats	Journal of Applied Biodmedicine	21	2	80-90	2023. 6
Yoshitake Baba, Takanobu Takihara, Noritaka Okamura	Theanine maintains sleep quality in healthy young women by suppressing the increase in caffeine-induced wakefulness after sleep onset	Food & Function	14	15	7109-7116	2023. 7
Koki Honma, Sora Kiriara, Hinako Nakayama, Taketo Fukuoka, Toshiaki Ohara, Kazuya Kitamori, Ikumi Sato, Satoshi Hirohata, Moe Fujii, Shusei Yamamoto, Shang Ran, Shogo Watanabe	Selective autophagy associated with iron overload aggravates non-alcoholic steatohepatitis via ferroptosis	Experimental Biology and Medicine (Maywood, NJ.)	248	13	1112-1123	2023. 7

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
<u>Tomoko Hama</u> , Michihiko Koeda	Characteristics of healthy Japanese young adults with respect to recognition of facial expressions: a preliminary study	BMC Psychol	17	11	237	2023. 8
Shusei Yamamoto, Koki Honma, <u>Moe Fujii</u> , Mai Kakimoto, Sora Kirihara, Hinako Nakayama, Kazuya Kitamori, Ikumi Sato, Satoshi Hirohata, Shogo Watanabe	SHRSP5/Dmcr rats fed a high-fat and high-cholesterol diet develop disease-induced sarcopenia as nonalcoholic steatohepatitis progresses	Annals of Anatomy	249		152104	2023. 8
Shusei Yamamoto, Ikumi Sato, <u>Moe Fujii</u> , Mai Kakimoto, Koki Honma, Sora Kirihara, Hinako Nakayama, Taketo Fukuoka, Satoru Tamura, Minoru Ueda, Satoshi Hirohata, Shogo Watanabe	Therapeutic effect of ouabagenin, a novel liver X receptor agonist, on atherosclerosis in nonalcoholic steatohepatitis in SHRSP5/Dmcr rat model	Canadian Journal of Physiology and Pharmacology	101	9	455-465	2023. 9
Saori Ohshima, Michihiko Koeda, Wakana Kawai, Hikaru Saito, Kiyomitsu Niioka, Koki Okuno, Sho Naganawa, <u>Tomoko Hama</u> , Yasushi Kyutoku, Ippeita Dan	Cerebral response to emotional working memory based on vocal cues: an fNIRS study	Front Hum Neurosci	29	17	1160392	2023.12

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Hiroyuki Karibe, Michihiko Koeda, Yuichi Kato, <u>Tomoko Hama</u> , Satoshi Tanaka, Amane Tateno, Hidenori Suzuki, Yoshiro Okubo	Cerebral activation caused by dental sounds: a functional magnetic resonance imaging study	Odontology	e-pub DOI https://doi.org/10.1007/s10266-023-00898-7			2024. 2
Satoshi Tanaka, Hiroyuki Karibe, Yuichi Kato, Ayuko Okamoto, Michihiko Koeda, <u>Tomoko Hama</u>	Comparison of Aversion to Visual Dental Stimuli Between Patients and Dentists : A Preliminary Study	Patient Prefer Adherence	8	18	623-633	2024. 3
<u>Moe Fujii</u> , Mai Kakimoto, Ikumi Sato, Koki Honma, Sora Kirihara, Hinako Nakayama, Taketo Fukuoka, Satoshi Hirohata, Kazuya Kitamori, Shang Ran, Shusei Yamamoto, Shogo Watanabe	Uric Acid Elevation by Fructose Overload Exacerbates Nash and Atherosclerosis via Oxidative Stress	Current Nutrition & Food Science	20	2	250-261	2024
Yuya Arakawa, <u>Yuzuki Tano</u> , <u>Moe Fujii</u> , Yuuki Imai, <u>Yoshiaki Norimatsu</u> , <u>Masaki Yasukawa</u> , Mikio Watanabe, <u>Takeshi Yamada</u>	The H3K9 demethylase plant homeodomain finger protein 2 regulates interleukin 4 production in CD4 + T cells	Cytokine	175		156506	2024. 3

IV 学会発表（国際学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
Hinako Nakayama, Sora Kirihara, Taketo Fukuoka, Koki Honma, <u>Moe Fujii</u> , Shusei Yamamoto, Satoshi Hirohata, Shogo Watanabe	Cholesterol crystals aggravates NASH by activating the NLRP3 inflammasome	Asian Pacific Association for the Study of the Liver Single Topic Conference 2023	Busan (Korea)	September 21-23, 2023
Sora Kirihara, Hinako Nakayama, Taketo Fukuoka, Koki Honma, <u>Moe Fujii</u> , Satoshi Hirohata, Shusei Yamamoto, Shogo Watanabe	Gut microbiota and leaky gut in a high-fat diet-induced NASH animal model	Asian Pacific Association for the Study of the Liver Single Topic Conference 2023	Busan (Korea)	September 21-23, 2023

V 学会発表（国内学会）

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
<u>田野ゆづき</u> 、荒川 裕也、 <u>山田 武司</u>	小胞体ストレス応答蛋白 IRE1 α の阻害によるT細胞の抗 腫瘍活性の増強	第21回 四国免疫フォー ラム	徳島県 蔵本町	2023. 6 . 3
<u>田野ゆづき</u> 、荒川 裕也、 <u>山田 武司</u>	小胞体ストレス応答蛋白 IRE1 α に焦点を当てたT細胞の 抗腫瘍活性を増強する手法の開 発	2023年度 愛媛県臨床検 査学会	砥部町	2023. 6 . 18
<u>岡村 法宜</u> 、児玉 桐吾	事象関連電位による自動車運転 時の予備的注意力評価－Source Derivation法の応用－	2023年度 愛媛県臨床検 査学会	砥部町	2023. 6 . 18

研 究 者 名	演 題	発 表 学 会 名	開 催 地	開 催 日
中山日菜子、桐原 空、 福岡 威人、本間 宏基、 藤井 萌、廣畑 聡、 山元 修成、渡辺 彰吾	高脂肪食が腸内細菌叢および肝臓NLRP3インフラマソームに与える影響	第27回腸内細菌学会学術集会	東京都	2023. 6 .27 -28
桐原 空、中山日菜子、 福岡 威人、本間 宏基、 藤井 萌、廣畑 聡、 山元 修成、渡辺 彰吾	高脂肪食誘導性NASH動物モデルにおける腸内細菌叢とLeaky gutの評価	第27回腸内細菌学会学術集会	東京都	2023. 6 .27 -28
瀧 智子	日本人の動的感情処理特性に基づく表情認知評価バッテリーの開発	第1回生体機能解析産業研究会	高松市	2023. 8 .24
藤井 萌	緑膿菌のペニシリン結合タンパク質の増殖への関与	2023年度日本臨床衛生技師会中四国支部医学検査学会（第56回）	松山市	2023. 9 .16 -17
田野ゆづき、荒川 裕也、 山田 武司	Enhancement of anti-tumor activity of T cells by inhibition of endoplasmic reticulum stress-response protein IRE1 α	第82回癌学会学術総会	横浜市	2023. 9 .21 -23
藤井 萌、横田 憲治、 美間 健彦	Vibrio alginolyticusのArcB/ArcA二成分制御系による遊走制御機構の解析	第76回日本細菌学会中国・四国支部総会	松山市（オンライン）	2023.10.28
山元 修成、福岡 威人、 後藤 和義、中山日菜子、 桐原 空、藤井 萌、 渡辺 彰吾	疾患併発性サルコペニアモデルSHRSP5/Dmcrラットにおける腸内細菌叢の変化	第10回サルコペニア・フレイル学会大会	東京都	2023.11. 4 - 5
岡村 法宜	Reconsidering the mechanism of S-T segment elevation that appears on electrocardiograms in acute myocardial infarction	第101回日本生理学会大会	北九州市	2024. 3 .28 -30

生 体 情 報 学

Ⅱ 論 文 (原著)

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Miyu Nishino, Hiromasa Imaizumi, Yuhki Yokoyama, Jun Katahira, Hiroshi Kimura, Nariaki Matsuura, <u>Miki Matsumura</u>	Histone methyltransferase SUV39H1 regulates the Golgi complex via the nuclear envelope-spanning LINC complex.	PLoS One	18	7	e0283490	2023. 7
Jun Katahira, Tatsuya Ohmae, Mayo Yasugi, Ryosuke Sasaki, Yumi Itoh, Tomoko Kohda, <u>Miki Hieda</u> , Masami Yokota Hirai, Toru Okamoto, Yoichi Miyamoto	Nsp14 of SARS-CoV-2 inhibits mRNA processing and nuclear export by targeting the nuclear cap-binding complex.	Nucleic Acids Research	51	14	7602-7618	2023. 8
Akira Nishimura, Kazuaki Yokoyama, Takuya Naruto, Chika Yamagishi, Toshihiko Imamura, Hiroto Nakazono, Shunsuke Kimura, Mieko Ito, Maiko Sagisaka, Yukie Tanaka, Jinhua Piao, Yui Namikawa, Masakatsu Yanagimachi, Takeshi Isoda 1, Akinori Kanai, Hirotaka Matsui, Tomoya Isobe, Aiko Sato-Otsubo, Naoko Higuchi, Akiko Takada, Haruna Okuno, Shoji Saito, Shuhei Karakawa, Shogo Kobayashi, Daisuke Hasegawa, Hiroyuki Fujisaki, Daiichiro Hasegawa, Kazutoshi Koike, Takashi Koike, Shinya Rai, Katsutsugu Umeda, Hideki Sano, Yujin Sekinaka, Atsushi Ogawa, Akitoshi Kinoshita, Norio Shiba, Mizuka Miki, Fumihiko Kimura, Hideki Nakayama, Yozo Nakazawa, Takashi Taga, Tomohiko Taki, Souichi Adachi, Atsushi Manabe, Katsuyoshi Koh, <u>Yasushi Ishida</u> , Junko Takita, Fumihiko Ishikawa, Hiroaki Goto, Tomohiro Morio, Shuki Mizutani, Arinobu Tojo, Masatoshi Takagi	Myeloid/natural killer (NK) cell precursor acute leukemia as a distinct leukemia type	Science Advances	9	50	eadj4407	2023.12

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
Nakamura N, Hasebe S, Yamanaka S, Fujii T, Fujibuchi T, Kitani T, <u>Takeuchi K</u> , Sato Y, Shindo Y, Ozaki T, Nishisho T, Tabata M, Yakushijin Y.	Treatments and prognostic factors for bone and soft tissue sarcoma in non-urban areas in Japan	Int J Clin Oncol.	29	3	345-353	2024. 3
Ohsawa K, Momose S, Nishikori A, Nishimura MF, <u>Gion Y</u> , Sawada K, Higashi M, Tokuhira M, Tamaru JI, Sato Y.	Copy Number Analysis of 9p24.1 in Classic Hodgkin Lymphoma Arising in Immune Deficiency/Dysregulation	Cancers.	16	7	1298	2024. 3
Kato S, Hamada M, Okamoto A, Yamashita D, Miyoshi H, Arai H, Satou A, <u>Gion Y</u> , Sato Y, Tsuyuki Y, Miyata-Takata T, Takata K, Asano N, Takahashi E, Ohshima K, Tomita A, Hosoda W, Nakamura S, Okuno Y.	EBV+ nodal T/NK-cell lymphoma associated with clonal hematopoiesis and structural variations of the viral genome	Blood advances.				2024. 3

Ⅲ 論 文（その他：総説、報告等）

著 者 名	論 文 名	発表雑誌名	巻	号	頁	発表年月
森谷 友造、山本 英一、三浦 博充、野間真依子、河上 早苗、今井 剛、中野 直子、 <u>石田也寸志</u>	新型コロナウイルスワクチン接種後に心筋炎/心膜炎と診断された3例の臨床像	愛媛県小児科医会雑誌	4	1	35-39	2023. 5
友松 佐和、 <u>石田也寸志</u>	小児がん経験者の就労問題	ストレス&ヘルスケア特集	251		2 - 4	2024. 1
<u>石田也寸志</u>	二次がんスクリーニングの重要性—小児がんを例として—	癌と化学療法	51	2	119-124	2024. 2

IV 学会発表（国際学会）

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
Hiromasa Imaizumi 1, Miyu Nishino, <u>Miki Matsumura</u>	Nuclear envelope proteins regulate cell migration and Golgi organization	Cell Bio 2023, the joint meeting of the American Society for Cell Biology (ASCB) and European Molecular Biology Organization (EMBO)	Boston, USA	2023.12. 2 - 6

V 学会発表（国内学会）

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
西川 武、 <u>則松 良明</u> 、 <u>細川 翔</u> 、鈴木 久恵、 竹内 真央	BD SurePath-LBC 標本および TYS 判定法を用いた子宮内膜 細胞診の標準化	第64回日本臨床細胞学会 総会（春期大会）	名古屋市	2023. 6 . 9
鈴木 久恵、 <u>則松 良明</u> 、 <u>細川 翔</u> 、龍見 重信、 竹内 真央、西川 武、 安達 博成、内山 智子、 武田麻衣子、藤井 智美	The Yokohama System (TYS) に準拠した直接塗抹標本とBD シュアパス TM 標本の細胞像の 特	第64回日本臨床細胞学会 総会（春期大会）	名古屋市	2023. 6 . 9
西川 武、 <u>則松 良明</u> 、 <u>細川 翔</u> 、鈴木 久恵、 竹内 真央	シュアパス LBC を用いた子宮 内膜良悪性病変の免疫細胞化学 的鑑別	第64回日本臨床細胞学会 総会（春期大会）	名古屋市	2023. 6 . 9
菊池 知沙、石丸 美架、 <u>高田 智世</u> 、北尾 孝司	フルオロキノロン系薬剤に耐性 を示した ESBL 産生大腸菌の薬 剤耐性遺伝子に関する調査	2023年度愛媛県臨床検査 学会	砥部町	2023. 6 . 18
近藤ゆめの、小田 千寛、 <u>細川 翔</u> 、 <u>祇園 由佳</u> 、 <u>則松 良明</u>	子宮頸部擦過細胞診において核 分裂像の出現は HSIL 診断の手 がかりになり得るか	令和 5 年度愛媛県臨床検 査学会	砥部町	2023. 6 . 18
小田 千寛、近藤ゆめの、 <u>細川 翔</u> 、 <u>祇園 由佳</u> 、 <u>則松 良明</u>	核分裂像から見た子宮頸部上皮 内病変の一考察	令和 5 年度愛媛県臨床検 査学会	砥部町	2023. 6 . 18

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
三戸 彩寧、 <u>祇園 由佳</u> 、 水口 もも、 <u>細川 翔</u> 、 <u>則松 良明</u> 、 <u>竹内 一人</u>	LBC検体におけるDNA保存性 についての検討	令和5年度愛媛県臨床検 査学会	砥部町	2023. 6 .18
今泉 大將、皆巳 和賢、 <u>松村 美紀</u> 、小泉 雅彦	LINC複合体構成因子SUN1は X線誘発性の小胞体ストレス応 答に必要である	第26回癌治療増感研究会	石垣市	2023.06.30 -07.01
<u>矢野 弘子</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>則松 良明</u> 、 <u>山田 武司</u> 、 <u>竹内 一人</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>瀬戸 祐一</u> 、 <u>高田 智世</u>	新たな健康づくりの指標として の血中アディポネクチン濃度の 可能性検討	第17回生物試料分析学会 中四国支部学術集会	岡山市	2023. 8 .19
<u>則松 良明</u> 、 <u>細川 翔</u>	子宮内膜間質評価を目的とした CD10免疫細胞化学的所見の有 用性	第56回日本臨床衛生検査 技師会中四国支部医学検 査学会	松山市	2023. 9 .16
<u>細川 翔</u> 、 <u>則松 良明</u>	子宮内膜間質評価を目的とした 特殊染色の検討	第56回日本臨床衛生検査 技師会中四国支部医学検 査学会	松山市	2023. 9 .16
<u>高田 智世</u>	臨地実習について一養成校教員 の立場から	第56回日本臨床衛生検査 技師会中四国支部医学検 査学会	松山市	2023. 9 .16 -17
<u>祇園 由佳</u>	MTX関連リンパ増殖性疾患に おけるPD-L1発現の意義	第56回日本臨床衛生検査 技師会中四国支部医学検 査学会	松山市	2023. 9 .16 -17
水口 もも、明神 翼、 <u>祇園 由佳</u> 、 <u>竹内 一人</u>	MTX関連リンパ増殖性疾患に おける腫瘍関連マクロファージ 分布の検討	第56回日本臨床衛生検査 技師会中四国支部医学検 査学会	松山市	2023. 9 .16 -17
林 三枝、 <u>石田也寸志</u>	就労困難な小児がん経験者への 就労支援	第65回日本小児血液・が ん学会学術集会	札幌市	2023. 9 .29 -10. 1
<u>石田也寸志</u> 、林 三枝、 真部 淳、柳沢 隆昭、 米田 光宏、木下 義晶、 稲田 浩子、大園 秀一、 小川 淳、松本 公一	ハートリンク共済で入院給付金 を受給した小児がん経験者の外 科手術内容	第65回日本小児血液・が ん学会学術集会	札幌市	2023. 9 .29 -10. 1

研究者名	演 題	発表学会名	開催地	開催日
鈴木 優里、永瀬 恭子、 郡司美千代、小林 京子、 細 要介、長谷川大輔、 <u>石田也寸志</u> 、真部 淳、 小澤 美和	長期フォローアップレベルと晩 期合併症の関連：聖路加生涯コ ホート研究より	第65回日本小児血液・が ん学会学術集会	札幌市	2023. 9 .29 -10. 1
永井 功造、市川 晴久、 河邊 美香、河上 早苗、 大上 史郎、 <u>石田也寸志</u>	術前のmTOR阻害剤投与によ り良好に切除し得た上衣下巨細 胞性星細胞腫の1例	第65回日本小児血液・が ん学会学術集会	札幌市	2023. 9 .29 -10. 1
西川 武、鈴木 久恵、 竹内 真央、 <u>細川 翔</u> 、 <u>則松 良明</u>	子宮内膜細胞診標本作製法の標 準化への取り組み	第62回日本臨床細胞学会 秋期大会	福岡市	2023.11. 4
<u>細川 翔</u> 、 <u>則松 良明</u> 、 <u>祇園 由佳</u> 、西川 武、 鈴木 久恵、黒川 哲司、 品川 明子、矢納 研二、 前田 宜延	LBCにおける子宮内膜良悪性 病変の間質評価に基づく鑑別法	第62回日本臨床細胞学会 秋期大会	福岡市	2023.11. 4
<u>瀬戸 裕一</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>高田 智世</u> 、 <u>竹内 一人</u>	官学協働による効果測定に採決 を取り入れた保健事業実施の進 め方	第12回日本公衆衛生看護 学会学術集会	北九州市	2024. 1 . 6 - 7
<u>瀬戸 裕一</u> 、井手 洋子、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>矢野 弘子</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 荒川 裕也、 <u>入野 了士</u> 、 <u>高田 智世</u> 、 <u>竹内 一人</u> 、 <u>山田 武司</u> 、 <u>則松 良明</u>	官学協働による保健事業に採血 を取り入れた効果測定とその評 価	第56回愛媛県地域保健研 究集会	松山市	2024. 2 .15
<u>矢野 弘子</u> 、 <u>入野 了士</u> 、 <u>則松 良明</u> 、 <u>山田 武司</u> 、 <u>竹内 一人</u> 、 <u>宮宇地秀代</u> 、 <u>長尾 奈美</u> 、 <u>仲田 琴美</u> 、 <u>瀬戸 祐一</u> 、 <u>高田 智世</u>	働き世代を対象とした歩行運 動によるアディポネクチンの isoform分析	第34回生物試料分析科学 会年次学術集会	大阪市	2024. 3 .23 -24

Ⅵ 講 演

講演者名	演 題	会 等 の 名 称	開催地	開催年月日	対 象 者
<u>石田也寸志</u>	小児がんの長期フォローアップと移行医療	第4回群馬小児がんセミナー	群馬 (Web)	2023. 6	小児血液腫瘍医
<u>石田也寸志</u>	小児がんサバイバーの二次がん研究：2つの後向きコホート研究	愛媛県立医療技術大学臨床検査学科セミナー	砥部町	2023. 6	愛媛県立医療技術大学職員
<u>石田也寸志</u>	小児がんの長期フォローアップに関するこれまでの研究	愛媛県立医療技術大学FDデベロップメントセミナー	砥部町	2023. 7	愛媛県立医療技術大学職員
<u>石田也寸志</u>	自立支援事業と移行期医療	令和3-5年度補助金（難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業））小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究（檜垣班）	松山市	2024. 2	班員その他（公開）
<u>石田也寸志</u>	小児がん経験者の健康管理	東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会第11回市民公開講座	東京都	2024. 3	市民公開（医療者、小児がん経験者とその家族、その他）